

被災地レポート：千葉工業大学 芝園校舎

森田 啓 (千葉工業大学)

東日本大震災に伴い、千葉県のパニアや船橋などにおいて地盤沈下の液状化現象が報告されたが、船橋市の南側の習志野市の埋め立て地にある本学の芝園校舎においても液状化現象に見舞われた。

次の写真は、震災翌日の3月12日の様子である（左側が附属図書館、正面が9号館、右側が5号館）。噴出した泥水の撤去および地盤沈下によって亀裂が入ったり凹凸ができたたりしたタイルを剥がし、水平にしてから再びタイルを張る作業が行われ、4月1日には始業を迎えた。



次の写真は、建物の1階部分にも泥水が噴出し、水を取り除く作業をしている様子。

